

令和3年度事業報告

1 事業の状況

(1) 公益目的事業 1

植村直己の業績についての展示公開に関する事業（定款第4条第1号関係事業）

【植村冒険館の管理運営】

① 植村冒険館の運営及び施設管理

※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、4月27日～5月31日臨時休館

【旧植村冒険館】（令和3年8月29日（日）閉館）

所在地 東京都板橋区蓮根2-21-5
展示室 76.6㎡
情報コーナー 42.7㎡
開館時間 午前10時～午後6時（祝日を除く月曜及び年末年始休館）
開館日数 104日
来館者数 3,902人（37.5人/日）
入館料 無料

【現植村冒険館】（令和3年12月18日（土）リニューアルオープン）

所在地 東京都板橋区加賀1-10-5（区立植村記念加賀スポーツセンター内）
1階/ウエムラチャレンジベース（企画展示・図書コーナー） 67.0㎡
2階/パネル展示
3階/常設展示・企画展示 216.0㎡
開館時間 同上
開館日数 84日（12月17日（金）プレオープン含む）
来館者数 15,986人（190.3人/日）
入館料 無料

② 情報（図書）コーナー 資料/展示コーナー

【旧植村冒険館】

○情報コーナー利用者数 2,183人（21.0人/日）
資料数（閉館日/令和3年8月29日現在）
・書籍 9,057冊（前年度9,057冊）
・定期購読誌 5種
・山岳団体会報・報告書等 33団体

【現植村冒険館】

○1階チャレンジベース利用者数 11,762人（140.0人/日）
資料数（令和3年度末）
・書籍 2,307冊
○3階どんぐり文庫

資料数（令和3年度末）

- ・書籍 2, 212冊
- ・定期購読誌 5種、バックナンバー 1, 537冊
- ・山岳団体会報・報告書等 33団体

③ 広報と情報の発信

ア 事業内容や参加者募集の周知、施設の情報をホームページに公開した。

④ 移転に伴う事業

ア リニューアルオープン記念講演会

・開催月日 令和3年12月18日（土）

・実施内容

(1)開会／司会進行 財団事務局長 森田 泰夫

(2)主催者あいさつ 財団理事長 坂本 健

(3)お祝いの言葉 豊岡市長 関貫 久二郎

友人代表 明治大学山岳部同期 廣江 研

(4)クラウドファンディング事業高額寄付者表彰 中脇 操

(5)記念講演会 登山家／野口 健

・参加者数 合計＝296人

(1)関係者 60名

(1部グランドオープン参加者、財団評議員、理事、監事、町会長等)

(2)講演会参加者

1階（講演会申込者） 186人

2階（友の会会員、AD講座講師、NOTS）50人

イ 移転に伴う準備・移転作業

⑤ その他の事業

ア 広告掲出 4月1日～8月29日（国際興業バス車内放送）

イ 加盟関連団体

日本山岳会、東京都博物館協議会

ウ 植村冒険館友の会

会員数 令和3年度末 210人（前年226人）

エ その他の取材等協力

取材協力（施設紹介）：J・COMほか9件

情報提供（掲載許諾対応）：セイコーほか14件

オ 遺品の貸出

・エベレストの石3点（植村直己冒険館（兵庫県豊岡市）7月7日～10月25日）

※展示備品の貸出

・犬模型3点、四重張りのテント（複製）1点

（ニコンミュージアム（東京都港区）8月30日～4年3月8日）

カ 板橋区事業

「植村直己生誕80周年記念クラウドファンディング事業」

【資料収集・保存及び調査・研究】

① 遺品等の収集及び保存

- ア 収集資料累計：1, 868点（設立時 1, 604点）
- イ 収集資料：1点 自宅の展示ケースおよび展示品一式（植村公子氏提供）
- ② 所蔵遺品の点検
 - ア 関係者（大塚博美氏、平野真市氏、中出水勲氏）所蔵資料の内容調査
 - イ 新植村冒険館への移転のための個別点検
- ③ 植村直己氏の業績及び植村氏の冒険に関与した人物等の調査
 - ア マスコミ、来館者等からの問い合わせに対する調査と情報提供
 - イ 新植村冒険館への移転のための調査

【展示事業】

- ◎旧植村冒険館：令和3年4月1日～8月29日（92日）
 - 入室者数 1, 719人（18.7人／日）
 - ※新型コロナウイルス感染症予防対策のため、4月27日～5月31日臨時休館
- ◎現植村冒険館：令和3年12月18日～令和4年3月31日（84日）
 - 入室者数 4, 224人（50.3人／日）
 - *令和3年12月17日プレオープンの人数を含む

① 植村冒険館企画展

回数	タイトル ----- 内 容	期 間	入室者数
継続 開催	メモリアル展 山頂に残された旗 ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～ ----- マッキンリー山中で発見された最後の装備を紹介するとともに、日記の内容(パネルによる複製)を公開した。平成8年度より毎年2月を「メモリアル月間」として最後の装備を紹介している。	4月1日～ 4月13日 (11日間)	298人 27.1人／日
1	冒険家・植村直己 単独行とセルフタイマー ----- 「単独冒険」は植村直己の冒険のスタイルであり、代名詞といえる。単独冒険中にセルフタイマーで撮影した写真には、ひとりを楽しんでいる植村さんの姿が記録されている。極限の場所で植村さんが独り占めしていた絶景を紹介した。	4月23日～ 8月29日 (81日間)	1,421人 17.5人／日
2	【現植村冒険館】 北極圏1万2000km ～写真で振り返る日本人のエベレスト～ ----- リニューアルオープンした植村冒険館の企画展示室では各冒険をテーマにした企画展示を開催している。1974年末から1976年にかけて行われた『北極圏1万2000km』の冒険を取り上げた。	12月18日～ 令和4年3月31日 (84日間) ※令和4年6月5日 日まで開催	4,224人 50.3人／日

※継続・1は旧植村冒険館、2は現植村冒険館3階展示室で実施

② その他の展示等

ア 板橋区施設での展示

板橋区立少年自然の家八ヶ岳荘「植村直己展示室」(通年)

板橋区立榛名林間学園(通年)

板橋区立赤塚体育館(通年)

イ 学校展示/高島第一中学校

「冒険家・植村直己の足跡」

期 間：1月15日(学習発表会) 生徒数：340人

③ 小中高生を対象とした無線体験事業

冒険館のリニューアルオープンに伴い「植村冒険館リニューアル・植村直己生誕80周年記念アマチュア無線局」を開局、植村冒険館リニューアルオープンについてのPRや子どもたちに向けての体験事業を行った。

・開局期間：令和4年1月29日～令和5年1月28日

・PR運用：令和4年1月29日、令和4年3月19日

・体験事業運用：令和4年3月26日 体験者：13人

【中止となった事業】

ア 「地球たんけんパスポート」

イ 「さらなる探検スタンプ」配付

ウ 「クール!ザ・冒険館」南極<ミニ>体験

【公益目的事業1の決算状況】

(単位：円)

事業項目		予算額	決算額
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		35,248,000	28,957,806
内 訳	(1)冒険館の管理運営	28,325,000	23,545,508
	(2)資料収集・保存及び調査・研究	1,132,000	1,018,000
	(3)展示公開	5,791,000	4,394,298

(2) 公益目的事業2

自然への関心を高めるための実体験事業(定款第4条第2号関係事業)

① 自然塾の実施

小・中・高校生(その保護者)を対象に、自然の中での活動を通じて、「ウエムラ・スピリット」に通じる強く生きるための力、人間らしい生き方を学ぶプログラム内容で実施するものである。

令和3年度は当館の移転があるため実施回数を減らした。また、令和2年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の懸念があることから親子プログラ

ムも含め実施を検討したが、度重なる「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」により3回中止した。唯一の実施は3月末の「クロスカントリースキーに挑戦！」のみとなった。

実施回数1回（全4回 中止3回） 参加者10人

【実施プログラム】

回数	プログラム名 実施場所及び内容	実施月日 及び期間	参加者数
1	<p>クロスカントリースキーに挑戦！</p> <p>裏磐梯国立青少年交流の家（福島県耶麻郡猪苗代町）</p> <p>雪の世界で、クロスカントリースキー（歩くスキー）を体験した。林の中を歩いて、滑って転んで、参加者同士の挑戦を参加者皆で楽しんだ。</p>	<p>3月26日 ～3月28日 【2泊3日】</p>	<p>小学生 5人 中学生 5人 計10人</p>

【中止したプログラム】

回数	プログラム名 実施場所及び内容（予定）	実施予定月日 及び期間	参加予定 定員数
1	<p>富士山麓で冒険トレック</p> <p>～原生自然の森を抜けて1800mの双子山を目指そう～ （親子プログラム：子どもは小学1年生～高校生を対象）</p> <p>乙女森林公園第一キャンプ場（静岡県御殿場市）</p> <p>親子で自炊やテント泊をしながら、登山をして非日常を体験してもらう予定だった。</p>	<p>5月1日 ～5月3日 【2泊3日】</p>	<p>大人8人 子ども12人 （親子6組） 計20人</p>
2	<p>イカダアドベンチャーキャンプ</p> <p>～手作りイカダでこぎ出そう～ （親子プログラム：子どもは小学1年生～高校生を対象）</p> <p>西湖湖畔キャンプ場（山梨県南都留郡富士河口湖町）</p> <p>親子でテント泊と普段できないイカダ作りにチャレンジしてもらう予定だった。</p>	<p>8月20日 ～22日 【2泊3日】</p>	<p>大人8人 子ども12人 （親子6組） 計20人</p>
3	<p>自分の限界に挑戦！オーバーナイトウォーキング （小学4年生～高校3年生）</p> <p>小学生：新河岸駅から植村冒険館までの30km 中学生：森林公園駅から植村冒険館までの50km 毎年恒例の徹夜歩行。寒さと眠気に耐え、参加者全員で歩き切る目標があった。</p>	<p>2月12日 ～13日 【0泊2日】</p>	<p>小学生 36人 中学生 24人 計60人</p>

② アドベンチャー講座等の実施

ア アドベンチャー講座

成人を対象とした自然体験講座は、自然との触れ合い及び人と自然との関わりを体得する機会を提供するものである。登山を安全に楽しむための正しい知識の普及と、自然を慈しむ精神を養うとともに、植村直己の冒険心についての理解を深めるための講座を計画した。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により事業計画の全てを中止した。

実施回数0回 参加者 0人

【中止したプログラム】

	実施予定月日	実施予定場所	種別	定員	予定リーダー・講師
1	6月12日(土)	金時山	登山	24	節田重節・山口章
2	7月26日(月) ~29日(木)	白馬岳	登山	24	節田重節・原邦三

イ やさしい日帰り登山講座

初心者でもやさしく登れる低山を選定し、実践を通じて登山の基礎知識やマナーを習得してもらうとともに、山頂で手軽にできる「山めし」の昼食を紹介し、都会では味わえない登山の楽しさや魅力に気づき・発見を体験する講座を計画した。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により中止した。(定員: 20名)

実施回数0回 参加者 0人

【中止したプログラム】

	実施月日	実施内容	講師
1	5月15日(土)	大山登山・阿夫利神社(秦野) 山めしの紹介、山の歩き方の講義	山口章 原邦三

【公益目的事業2の決算状況】

(単位:円)

事業項目		予算額	決算額
自然の中での実体験事業		6,118,000	4,283,326
内訳	(1)青少年対象「自然塾」	4,675,000	4,282,150
	(2)一般対象「アドベンチャー講座」	1,443,000	1,176

(3) 収益事業等（その他の事業1）

その他、目的を達成するために必要な事業（定款第4条第3号関係事業）

【関連物品販売事業】

植村直己著書及び関連図書・DVD・野外活動用品等を来館の記念として販売

・グッズ等販売収入合計	=	969点（29種）	1,073,823円
（内訳）	図書：	108点	146,772円
	DVD：	37点	125,675円
	物品：	824点	801,376円

【収益事業等の決算状況】

（単位：円）

事業項目	予算額	決算額
関連物品販売事業	2,607,000	2,314,600

2 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	本法人以外の現職	本法人役員就任年月日
理事長	坂本 健	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	板橋区長	平成19年6月27日
常務理事	森田 泰夫	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	(兼務)植村記念財団 事務局長	平成26年6月23日
理事	橋本 正彦	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	板橋区副区長	平成27年8月18日
理事	小田 健司	令和3年6月18日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	板橋区 スポーツ振興課長	令和3年6月18日
理事	節田 重節	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	NPO 法人日本ロン グトレイル協会会長	平成14年6月28日
理事	高橋 通子	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	(株)ル・ベルソー 代表取締役	平成4年3月25日
理事	中村 滋	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	元(株)小学館 専務取締役	平成4年3月25日
理事	中澤 達彦	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	(株)前田麻名デザイン 事務所代表取締役	平成28年6月15日
理事	湯川 豊	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	日本文芸協会 常務理事	平成4年3月25日
理事	渡邊 興亞	令和2年6月16日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	国立極地研究所 名誉教授	平成14年6月28日
監事	倉林 秀雄	平成30年6月21日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	税理士	平成20年3月26日
監事	山岸 久雄	平成30年6月21日～ 令和4年定時評議員会	非常勤	国立極地研究所 名誉教授	平成30年6月21日

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	本法人以外の現職	本法人役員 就任年月日
評議員	坂本東生	令和3年6月18日～ 令和6年定時評議員会	板橋区議会議長	令和3年6月18日
評議員	海部智子	令和3年6月18日～ 令和6年定時評議員会	板橋区議会副議長	令和3年6月18日
評議員	森弘	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	板橋区区民文化部長	令和2年6月16日
評議員	大谷映芳	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	NPO法人アースワーク スソサエティ代表	平成14年6月28日
評議員	吉田輝男	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	(公財)板橋区体育協会 副会長	令和2年6月16日
評議員	田中敬子	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	(株)共映 取締役兼映像部長	平成14年6月28日
評議員	貫田宗男	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	(株)ウェック・トレック 顧問	平成28年6月15日
評議員	林雄平	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	植村冒険館友の会会長	令和元年6月13日
評議員	廣江研	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	社会福祉法人 こうほうえん会長	平成4年3月25日
評議員	渡邊武	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	板橋区町会連合会 蓮根支部長	平成27年6月30日
評議員	飯田年穂	令和2年6月16日～ 令和6年定時評議員会	明治大学名誉教授	令和2年6月16日

(令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	任期	常勤・ 非常勤	本法人以外の現職	本法人役員 就任年月日
特別 顧問	植村公子	平成24年4月1日～	非常勤	植村直己氏夫人	平成4年3月25日

(2) 職員に関する事項（臨時職員を除く）

（令和4年3月31日現在）

職務	氏名	就任年月日	担当事務	備考
事務局長	森田泰夫	平成26年4月1日	統括	非常勤
事務局次長	中野義明	平成29年9月1日	事務統括	派遣（板橋区区民文化部スポーツ振興課特命担当係長）
事務	浅田真紀子	令和2年4月1日	一般事務	派遣（板橋区区民文化部スポーツ振興課）
事務	大塚由佳	平成30年10月1日	一般事務	常勤
学芸員	内藤智子	平成4年4月1日	学芸事務	常勤

3 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催月日	議事事項	結果
令和3年5月24日	① 「令和2年度事業報告」の件 ② 「令和2年度収支決算」の件 ③ 「令和3年度定時評議員会の招集」の件	承認 承認 可決
令和3年11月2日 (決議の省略)	① 「植村記念財団主たる住所の移転」の件	可決
令和4年3月14日 (決議の省略)	① 「令和4年度事業計画及び収支予算」の件 ② 「財団30周年事業経費積立金の取崩し」の件 ③ 「上映機器保守点検等積立金」の件 ④ 「遭難対策費用等準備金の取崩し」の件 ⑤ 「評議員会の招集」の件	可決 可決 可決 可決 可決

(2) 評議員会

開催月日	議事事項	結果
令和3年6月18日	① 「評議員の選任」の件 ② 「理事の選任」の件 ③ 「令和2年度事業報告」の件 ④ 「令和2年度収支決算」の件	選任 選任 承認 承認
令和4年3月14日 (決議の省略)	① 「令和4年度事業計画及び収支予算」の件 ② 「財団30周年事業経費積立金の取崩し」の件 ③ 「上映機器保守点検等積立金」の件 ④ 「遭難対策費用等準備金の取崩し」の件	承認 承認 承認 承認

4 寄付金に関する事項

(1) 寄附金額 249,315円

寄附内訳

寄附の目的	寄付者	領収金額	備考
顕彰事業等への援助	寄付金箱 郵送等	231,315円 18,000円	